

令和 6 年度

地域デザイン科学研究科  
地域政策科学専攻（C 日程）

外国人留学生特別入試

専 門 科 目

時 間 90 分

---

注 意 事 項

---

1. 試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけません。
2. 問題冊子は、この表紙を除いて 1 枚、解答用紙は 1 枚です。  
印刷不鮮明の箇所などがあれば、監督者に申し出て下さい。
3. 解答用紙の指定欄に科目名と受験番号を必ず記入して下さい。
4. 解答は、別紙の解答用紙に横書きで記入して下さい。
5. 試験終了の合図とともに、ただちに、筆記用具を机の上に置いて下さい。
6. 解答用紙は持ち帰らないで下さい。

令和6年度（C日程）  
（外国人留学生特別入試）  
民法（財産法）

【問】 次のⅠ、Ⅱのうちどちらか一方を選び、解答しなさい。

解答用紙には、選択したⅠ、Ⅱの番号を大書きしたうえで、解答すること。

Ⅰ 貸主 A と借主 B との間で甲建物の 2 年間の賃貸借契約が家賃 5 万円/月で締結され、その際、A は B から敷金 10 万円を受け取った。甲建物では、入居者を募集する前に、業者を入れた清掃が行われ、前住人の使用に伴う故障箇所はすべて修繕されていた。A は契約締結時に、「契約終了後、B の退去後にも同様の清掃・修理作業を行うこと」を説明し、B も内容について了承している。

B は入居後、自らの費用で、居室の壁面に書架を固定して設置した。壁面へ固定したのは、地震による転倒を防ぐためであり、書架の設置・壁面への固定ともに、A から了承を取っている。

以上の事実のもとで、AB 間の契約が期間満了で終了した場合の、敷金に関する法律上の問題を論じなさい。

Ⅱ 契約自由の原則とその修正について、具体例を挙げて論じなさい。